

科目名 (科目番号)	総合演習 I (052732)	教員名	診療放射線 学科教員	学科等	診療放射線	選択	履修年次	4
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
				オフィスアワー		各担当教員シラバス参照		
授業概要	診療画像技術序論で学んだことを基盤として、診療放射線技師の役割からX線単純撮影の撮影目的、投影理論、体位と中心線等について学習し、撮影における画像解剖とポジショニングの関係、画像評価について学習することを目標とする。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	基礎医学大要(1)(本間)	到達目標: 人体各臓器の構造と機能, 生体の免疫や細胞と組織を理解する。 学習内容: 人体の構造と機能を学習する。					
	2	基礎医学大要(2)(大越)	到達目標: 病態や疾病, 障害の基礎と様々な治療を理解する。 学習内容: 臨床医学の基礎を学習する。					
	3	基礎医学大要(3)(大越)	到達目標: 健康と公衆衛生や感染症, また生活習慣病や疾病予防などを理解する。 学習内容: 社会医学を学習する。					
	4	放射線物理学(風間)	到達目標: 放射線の基礎事項, 原子物理, 原子核物理, 物質との相互作用, 医用物理を理解する。 学習内容: 放射線物理学分野を学習する。					
	5	放射線計測学(窪岡)	到達目標: 放射線計測の基礎, 放射線計測の理論, 放射線の計測装置, 放射線測定技術を理解する。 学習内容: 放射線計測学分野を学習する。					
	6	放射線生物学(藤森)	到達目標: 放射線の細胞に対する作用, 放射線の人体への影響, 放射線の生物学的効果と放射線治療を理解する。 学習内容: 放射線生物学分野を学習する。					
	7	医用工学(風間)	到達目標: 電磁気学の基礎, 電気工学の基礎, 電子工学の基礎を理解する。 学習内容: 医用工学分野を学習する。					
	8	放射化学(清水)	到達目標: 元素, 放射性核種の製造, 放射化学分離と純度検定, 放射性標識化合物, 放射性核種の化学的利用を理解する。 学習内容: 放射化学分野を学習する。					
成績評価の方法・基準	期末考査(100%)により評価する。							
教科書	診療放射線技師国家試験対策全科 改訂11版	西谷源展 編著			金芳堂			
参考図書	診療放射線技師 ブルー・ノート 基礎編	福士 政広 編集			メジカルビュー社			
教員からのメッセージ	国家試験科目の中でも基礎となる科目である。各講義については、これまで学習してきた内容を十分復習をしてから臨むこと。							